

TRAVEL



太平洋に沈む夕日

◆電子新聞「週刊NY生活デジタル版」www.nyseikatsu.comの画面の写真をクリックするとスライドショーになります。



初日の太平洋に面したRVパークでの記念写真

モーターホームでアメリカ横断21日間の旅 (1) ハプニングを楽しむ旅の始まり

ロサンゼルス国際空港に隣接して太平洋が広がるビーチがある一隅にRV(モーターホーム)パークがある。僕らが初日に泊まる場所だ。これから大陸を横断する。僕らが大西洋を見るだろうから、西海岸から東海岸へのスタート地点としてロサンゼルスから4月にニューヨークまで21日間をモーターホーム(キャンピングカー)で横断した旅の話です。

***ニューヨークから4月26日午後7時**
人生に転機があるように旅にも転機がやってくる。早朝RVパークを出発した僕は、ホワイトサンズ国立記念物を訪れたあと、4時

時間かけてカールスバッド洞窟群国立公園に午後5時に到着。しかし、ビジターセンターはすでに閉まっている。僕らが見学ができません。僕らから次の目的地テキサスを目指す。ナビでは到着が午前2時になっている。疲れと空腹で車内が沈んだ空気になりそうとき、突然ドライバーの湯川さんが関西弁のノンビリした声で「夜中に着くのも疲れるし、この辺りにRVパークかモーターホームはないですか?」。それから僕らはナビと地図を頼りに「この先10マイル行った町にモーターパークがある!」、僕らは「いや3マイル戻ればRVパークがあるようや!」など

それと13日目(4月30日)の夜にナッシュビルのグランド・オプリー・ハウスで毎週行われるカントリー&ウェスタンラジオ放送の実況を観ることに決めた。アメリカ横断、かつては若者がグレイハウンドやアマトラックを利用して横断したものだ。栄光を失いつつある今のアメリカではあるが、この国の広い大地を横断することはやはり大きなロマンを感じる。今回は変わらない。

今回の旅をするのは関西の湯川夫婦(56歳、友人の75歳、野崎さん(73歳)として出発前に参加が決まった西川さん(71歳)の5人。みんな距離は遠いけれど、希望され、ロサンゼルスから僕が参加することに決ま



RVパークのサイト(水道のホースを接続している)

た。僕が参加するにあたり(あつかましくも)条件を伝えたのは、ガイドやエスコートではないこと。日本から来る彼らに「旅」をしてもらいたいので、行き先を決めるのもモーターホームの操作も彼らにやらせてもらいたい。二重の意味で僕らは「自分たちがモーターホームの旅をしたんだ」という達成感を感じてもらうのがいいなと考える。

旅にはいろいろカタチがあるが、旅をする人たちは大きく分けると「トラベラーズ」と「ツーリスト」ではないだろうか。ツーリストは観光客といえるだろう。基本的にはあらかじめ決めた(決まった)通りの予定で周る。どちらかと言えば受動的な旅をする人たち。トラベラーズは、予定を決めていても旅をしながらその時の状況に合わせて変え、知らないことにもチャレンジしていく人たちといえる。今回は「トラベラーズ」の生き方に徹して人生を生きていく人たちが中心にいた。この旅で周る場所、やること、また泊まる所も彼らの主導で決めてもらう。また、そういう旅をすることが彼らに唯一の楽しみ、という目的があったと思う。日本にもまだこんなようなスーパードライバーたちがいること、3週間一緒にいることを楽しめる旅になった。(続く)ポルライト、トラベルデ

2020年の東京オリンピック開催が決まり、日本国内ではさまざまな検討が始まられています。そのひとつに多言語対応の改善・強化という課題があり、また、観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のための検討会が開かれました。これは、今年6月に観光立国推進閣僚会議において決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」における、美術館・博物館、公園、観光地、道路、公共交通機関等において、外国人目線に立った各分野で共通するガイドラインを策定して多言語対応の改善・強化を図ることを目的とした共通ガイドライン策定を指しています。具体的には、国内の道路案内標識のなかには不適切な英文表記がしばしば多く、たとえば国会議事堂周辺でも「国会前」が

このため10月30日、国土交通省で「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のための検討会」が開かれました。これは、今年6月に観光立国推進閣僚会議において決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」における、美術館・博物館、公園、観光地、道路、公共交通機関等において、外国人目線に立った各分野で共通するガイドラインを策定して多言語対応の改善・強化を図ることを目的とした共通ガイドライン策定を指しています。具体的には、国内の道路案内標識のなかには不適切な英文表記がしばしば多く、たとえば国会議事堂周辺でも「国会前」が

共通ガイドラインの策定

「Kokkai」、「財務省上」が「Zainisyo ue」、「憲政記念館前」が「Kensei Kinenkan」となっているなど、単なるローマ字表記に置き換える例が少なくありません。前回は「戸市内でも、寺院と教会の見える道」の標識に「Jin to Kyokai no Michi」という英語圏の外国人にはまったく理解できないであろうローマ字表記が併記されていました。これは、1986年の標識令の改正によって、道路案内標識に表示する地名等には、原則としてローマ字を併記することとされたためですが、英語表記の徹底や標準化までは実施しな

原因のひとつと考えられる。今後、道路案内標識のローマ字表記を統一するに、英語表記に改めるためには、英語表記(略称を含む)を標準化することが必要で、具体的には、標識令において英語表記の標準を定めることとなると思われます。例えば、「〇〇通り」は「[Ave] あゐい」、「[St.] [Bvd] など」に標準化すれば、分かりやすくなります。

共通ガイドラインでは、少なくとも、自らの位置確認や円滑な移動のための表示に改めるとともに、外国人がその事物が何であるかを理解し、その内容や背景を正しく理解できる表示にすることを求めることになると思われます。

そのほか、最近九州では韓国語や中国語の表記が多くなされるようになってきています。誘導表示や規制・警戒表示に関する事項についても、地域特性や表示内容に応じ、日英以外の言語も併記することが必要でしよう。博物館内の説明文の英語表記にも、ネイティブから見ればおかしいものが多いという指摘を受けて、国際社会においてさらなる改善が求められます。(文・栗原祐司/東京国立博物館総務部長)

栗原祐司の ミュージウム・リンクス Museum Link

第48回

寺院と教会の見える道
Jin to Kyokai no Mieru Michi #15

12/29(日) ニューヨーク発 往復直行便航空券込み

年越しの花火大会を鑑賞する

アイスランド年末スペシャル 2泊4日

●レイキャビク恒例の花火大会を眺める良い場所で鑑賞!
●全行程日本語ガイドがご案内! ●レイキャビク市内観光、ゴールデンサークルツアー、露天風呂フルラグーンへの入浴プラン付き! ●新鮮な魚介やラム肉を使った郷土料理が楽しめます! ●オプションでオーロラツアーにご参加可能(別料金)

ここがおすすめ!

お得な情報が満載! H.I.S.特製日本語ブックレットをご予約時にプレゼント

11/25(月)までの早割り価格! \$1750

※料金は大人2名様1室ご利用の際の1名様料金です。

ツアー代金に含まれるもの: ニューヨークからの往復航空券(エコノミークラス)、宿泊代金、行程表中全ての送迎、日本語ガイド、観光地入場料、温泉リゾートフルラグーン入場料(1回分/タオルのレンタル料含む)、食事(朝/昼/夕)、税金

HIS パケーションデスク 1-888-893-6228 1-800-275-4447 his-usa.com
Mon-Fri: 9:30am-6:00pm (Sat: 5:00pm) facebook.com/hisnyc

The Breakaway

毎週日曜日 出航 12/1, 8, 15, 22, 29

ニューヨーク発 パハマ、フロリダ泊クルーズ

・ニューヨークをテーマにし、2013年4月に就航したばかりの革新的な新造船。
・総トン数14万5千6百55トン、全長325.6メートルの大型船
・マンハッタンからの出発、堅苦しさのないフリースタイルクルージング

\$409~ 1日あたり約\$58
Per person/Double occupancy

近鉄インターナショナル 1-855-KIE-SHIP (543-7447)
近鉄日本「ツアー」リスト 米国現地法人 KIE MILLENNIUM CRUISES